

passo

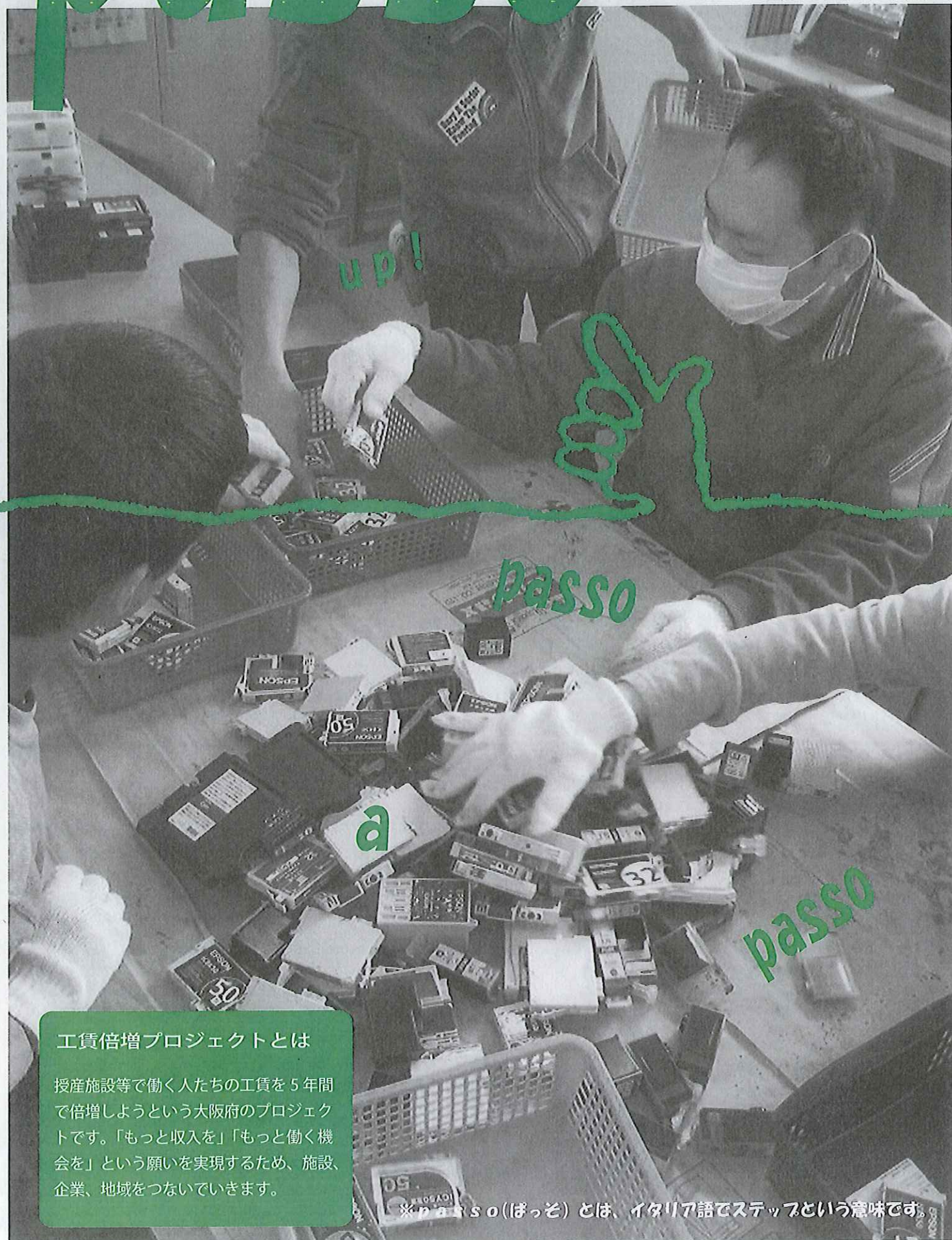


ぱっそ

022



2010/3.1 - 3.31



工賃倍増プロジェクトとは

授産施設等で働く人たちの工賃を5年間で倍増しようという大阪府のプロジェクトです。「もっと収入を」「もっと働く機会を」という願いを実現するため、施設、企業、地域をつないでいきます。

※ passo (ぱっそ) とは、イタリア語でステップという意味です。

うちのKo-chin 倍增計画!



目標は、毎月20キロを回収しよう!

「施設内で新しく環境に関わる仕事を何か取り組みたいと考えていたところ、ちょうどよいタイミングでインクカートリッジ回収事業に出会った」と語ってくれたのは豊中市にある“通所授産施設みらい”。

インクカートリッジの作業は、まず「回収箱」を設置して“回収する”ことからはじまります。みらいさんでは幼稚園や保育所、学校やスーパー、教会など約20ヶ所に回収箱を設置しています。しかし、ただ回収箱を設置するだけではなかなか集まるものではありません。まず、回収箱に施設からのメッセージを貼りつけこの回収箱に込められた思いをわかりやすく伝えられています。また学校などに協力いただいて、回収を呼びかけるチラシを配布されています。ちょっとしたことかもしれませんが、こうした積み重ねが結構大事なことなのではないでしょうか。

社会福祉法人豊中親和会

指定特定知的障害者通所授産施設 みらい

〒561-0894 豊中市勝部2-19-3

TEL 06-6858-6697



そして月に一回ほどのペースで回収箱からインクカートリッジを引き上げて、施設内で“仕分ける作業”をします。ゴミを取り除いたり、色分けをしたり、メーカー別、型番別など仕分けの行程は少なくありませんが、もうすっかり慣れた手つきでどんどん作業は進んでいきます。みらいさんではこの仕事に取り組むにあたりある目標を立てました。「今年は毎月20キロを回収しよう」ということです。なかまたちにも成果がわかるように作業場に毎月の回収量を棒グラフで書き出すようにしています。最初の頃は目標に届かなくて悔しい思いもしましたが今ではほぼ目標に到達できるようになり、それに応じてやる気もどんどん上昇しています。

このインクカートリッジの仕事に取り組んでいるのは「エコクリーン課」のなかまたちで、ふだんはアルミ缶回収や洗車、農園作業など屋外での仕事を中心です。新しく加わったこの仕事については、もちろん工賃アップという点でも期待が持てますが、何より地域とつながりができるし、施設のことをいろんな人に知ってもらえる機会にもなるということで、それが非常に大切だと感じておられます。

※表紙は、インクカートリッジ仕分け作業の風景です。

第21回 カフェ

今回の講師は、工賃倍增プロジェクトの経営コンサルタントの1人であり、商品開発などに携わっておられる株式会社フランの竹川智子さんをゲストスピーカーに迎え、「顧客が求めるコトづくり」と題してお話していただきました。

多くの作業所さんでは、作った自主製品をどこに売ったらいいかわからない、大量に注文がきても困る、新しい自主製品を作りたいけどアイデアがない、など様々な悩みを持っておられると思います。作り手と買い手の目線の違いについてお話され、お客さんの目線にたってモノ作りを行うことがいかに重要かを感じました。そして、今ある商品もパッケージやラッピング、提案の仕方ひとつで大きくかわる、という事例をわかりやすく写真つきで説明していただきました。

最近よく「モノからコトへ」という言葉を耳にします。モノ自体の魅力だけではなく、それに至るまでのストーリーや、形に見えないメッセージも重要視されているのだと思います。作業所さんで作られている商品は、そういったメッセージ性の強いものが多く、その部分をうまく活用することで新商品開発のヒントがあるのかもしれません。

後半は、参加された方の施設で作っている自主製品の紹介を行い、意見交換を行いました。みなさん、ご自慢の自主製品を発表する時はとてもいきいき!毎回、商品がグレードアップしているのを感じます。最後は、ゲストスピーカーの竹川さんに意見をいただきながら熱気あふれる交流会となりました。



2月18日(木)
大阪府立労働センター
参加:13施設 17人

工賃倍增
ミーティング

2010年

3月19日(金)

時間:午後1時~

場所:大阪社会

福祉指導センター

本年度はグリーンと売上UP！

平成20年4月から実施計画に基づきスタートした受発注事業。

ゼロから初め、21年度はほぼ1年間で約13,600,000円(平成22年1月末まで)の売上に達しています。

自主製品

今年度、特に売り上げを伸ばしたのが金融関係のノベルティー。受発注コーディネーターが金融関係に的を絞って営業をかけた結果です！本店、支店あわせて25ヶ所のお店から発注をいただきました。

人気商品は150円前後のエコ関連グッズ。かわいいマグネットは作るのが追いついていない状況です。作業所さんの中で、150円前後のおすすめ商品があれば、ぜひお知らせください。



出店

定期的に作業所さんの収入となる企業内出店には特に力を入れ、受発注コーディネーターがエリア別に可能性のある企業を1社ずつ訪問しました。その成果として、定期的に出店している企業は14社。イベントや大学祭などの出店は約30ヶ所。11月からはチャレンジショップとして、13の作業所さんが共同で運営する大阪府庁内の「まちのパンや」さんもオープン。全国から問い合わせもあり、今も毎日、300個前後のパンが売れています。



印刷

昨年、初めて発注をいただいた企業様から次々とリーフレット注文をいただき、名刺からチラシへ、封筒からパンフレットへと受注内容も拡がり、冊子や社内報告書などの注文もいただけるようになりました。

下請作業

受発注コーディネーターとして、まだまだ開拓余地があるのが、下請作業だと思っています。



現状では大きな仕事も増えて、作業場所や利用者さんの状況などで暗礁に乗り上げることも度々。せつかくのチャンスを生かすことができる新しい方法を作業所さんと一緒に考え、トライしたいと思っています。

3月19日、工賃倍増ミーティングでお会いしましょう。

皆さん、年に一度のお楽しみ(!?)。3月19日(金)に工賃倍増ミーティングを行います。工賃倍増5か年計画が始まって3年(平成19～21年度)。

第1ステージの取り組みを振り返り、第2ステージ(平成22～23年度)2年間の取り組みに向けて、全体で方針を共有していこうではありませんか。

第1部 工賃引上げ計画がんばりモデル発表会

工賃引上げ計画を作成し、シートを提出した作業所は268。たくさんの作業所が「工賃アップで幸せアップ」のスローガンで取り組みを進めてきました。その中から、第1部では、いくつかの「がんばりモデル」を紹介いたします。新事業への着手、販路開拓、生産性の向上…。さまざまな発表にご期待ください。また、受発注コーディネーターの働きかけに応じて、授産商品の購入や仕事の発注等でご協力いただいた企業様の発表もいただく予定です。

第2部 パネルディスカッション

「工賃倍増に向けた夢」

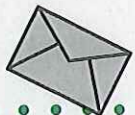
第2部は、このプロジェクトを支えていただいている工賃倍増計画推進委員会の委員の皆様によるパネルディスカッション。工賃倍増に向けたこれまでの取り組みや今後の活動について辛口(?)のご意見や温かいアドバイスをいただきます。

第3部 全体ミーティング

「第2期工賃倍増プロジェクトについて」

第3部は、その委員会でご承認いただいたプロジェクト第2ステージ(平成22～23年度)2年間の取り組みの基本方針について、当プロジェクトのスーパーバイザーが報告をいたします。

たくさんのご参加をお待ちしています。参加申込みは別紙チラシをご利用ください。



八尾の PicaPica さんから、
うれしいお便りをいただきました！

この度、PASSO 1 月号のシャープ八尾工場出店募集の企画を見て、すぐに応募し、2 月 9 日、第 1 回のパン販売を迎えました。

新事業移行以前の“パン工房 PicaPica”時代から、地元の作業所ということでパン・ランチ、餅つきなどいろいろとお世話になっていたシャープ八尾工場の皆様には、2 年ぶりにお会いすることができ、懐かしさ一杯のたいへん楽しいパン販売となりました。

当日に向けて“PicaPica”の宣伝にも多大な御尽力を頂いたおかげで、販売開始 1 時間ぐらいで完売することができ、みんな大喜びのうちに終了いたしました。

これからもメンバー・スタッフとともに
さらにおいしいパンづくりをめざし、
地域密着のパン販売を続けられるよう
がんばります！！

Café & bakery PicaPica



米粉を使ったクッキーやパン、ロールケーキなどを
作られている作業所さんにお得なお知らせです！！

大阪府農業協同組合中央会から、試供用の
米粉を提供（無料）していただけます。
「あまり大量にはお応えできないけれども、
必要な量を教えてください」とのこと。

米粉が必要な施設・作業所さんはエル・チャ
レンジまで電話かファックスにてお申し込
みください。

お申し込みには、工賃引上げ計画シート提
出済みの施設・作業所が対象となります。

※締め切りは、3 月 1 2 日（金）です。

大阪府農業協同組合中央会
（府内に 14 の JA があります）
<http://www.jaosaka.or.jp/>

受発注
コーディネーターから
ひとこと言わせて！

出店の交渉のために、シャープ八尾工場を訪問した時のことです。最初の出店作業所が PicaPica だと言った瞬間、それまで普通に話していた社員様の顔が大きな笑顔になりました。

PicaPica さんが工場のすぐそばにあった頃は、みんなでパンを買いに行ったり、寄付を集めて電気製品を贈ったりされていたそうです。PicaPica さんが引っ越されてから、どうしているのか、みんな元気であるのか、とても心配されていたそうです。

『PicaPica さんが出店するなら、思いっきり宣伝しよう！会いたい人も沢山いると思うよ』と、本当にうれしそうにされていました。

私たちは何も知らずに訪問したのですが、素敵なか
けはし役をさせていただきました。
こんなことがあるから楽しい！コーディネーター
やっててよかった、と思う瞬間です。
これからもがんばります！

こちら編集部

passo に関するご意見、ご感想をお待ちしています！
電話、FAX、メール、なんでも OK！
ふと気づいたことやどんなことでも、みなさまの声を聞かせてください。

お問い合わせ先



大阪府工賃倍増計画推進事業運営主体：大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業協同組合（愛称：エル・チャレンジ）

大阪市中央区北新町 2-12 北新町センタービル 3 階 Tel: 06-6949-3551 FAX: 06-6920-3522

<http://www.l-challenge.com/>

<http://www.l-challenge.com/kouchin/index.html>